

ひがおか通信

令和3年3月号

岡崎市都市整備部拠点整備課

Tel : 0564-23-6487

Fax : 0564-23-6535

今年度、東口一般車乗降場の拡張工事が終わったことで、東改札棟やペデストリアンデッキを始めとする駅の東側の整備がひと段落しました。ここで、東岡崎駅やその周辺がどのように変わってきたのかを改めて振り返ってみましょう。

東岡崎駅の歴史

1923年 (大正12年) ◇ 愛知電気鉄道株式会社が岡崎市に初めて駅を設置
乙川を挟んで東側に東岡崎駅、西側に西岡崎駅を開業

1935年 (昭和10年) ◇ 名岐鉄道株式会社と愛知電気鉄道株式会社が合併し、名古屋鉄道株式会社として発足
東岡崎駅が名古屋鉄道株式会社の駅となる

1958年 (昭和33年) ◇ 開業以来の木造駅舎だった東岡崎駅を改築
新駅舎・駅ビル 完成



東岡崎駅 新駅舎 竣工



戦後の駅舎



今の駅ビルは60年以上使われてきているんだね。

2001年 (平成13年) ◇ 東岡崎駅南口広場の供用開始

東岡崎駅南口広場 - ガレリアプラザは土木学会デザイン賞 優秀賞を受賞したよ。緑もあってゆったりできる場所なんだ。



東岡崎駅南口広場

裏面に続く

2013年
(平成25年) ◇ 東改札供用開始
(バリアフリー化 完了)

東改札にはエスカレーターやエレベーターが設置されているから駅を使いやすくなったな。



東改札

2019年
(令和元年) ◇ 東岡崎駅前広場（東口一般車乗降場） 一部完了
ペDESTリアンデッキを供用開始
オト リバーサイドテラスがグランドオープン



ペDESTリアンデッキ



オト リバーサイドテラス

ペDESTリアンデッキができたから、信号で待つことなく駅に行けるようになったね。

2020年
(令和2年) ◇ 明大寺交通広場の供用開始

◇ 東岡崎駅前広場の拡張工事完了



東岡崎駅前広場（東口一般車乗降場）

いかがでしたか。

東岡崎の歴史を垣間見ることができたのではないのでしょうか。
現在、市では地下改札の橋上化や南北自由通路、駅ビル、バスターミナル等の一体整備に向け、名古屋鉄道さんと二人三脚で進めています。
是非とも今後の進展にご期待ください。



東岡崎駅は、再来年（2023年）で開業100周年を迎えます！
今後も岡崎市さんと共に協力して整備を進めていきたいと思っておりますので、どうぞ末永くご愛顧ください。

（名古屋鉄道株式会社担当者さんより）